

施策分野評価シート

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	2	子どもたちがのびのびと育つまち
施策分野	4	人権尊重と社会貢献の精神の育成
10年後のめざす姿	互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識の醸成が育っています。	

2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
説明・コメント						—

3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予算額

事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	4,136				
国庫支出金	0				
都支出金	0				
地方債及びその他の特定財源	199				
総事業費(計)	4,335	0	0	0	0

(単位:千円)

決算額

事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	104				
国庫支出金	0				
都支出金	0				
地方債及びその他の特定財源	145				
総事業費(計)	249	0	0	0	0

施策の評価(分析)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により外部講師や校外学習での体験学習が一部を除き実施することができなかった。そのため、予算額と決算額に大きな乖離がある。

4 重点施策			担当課	教育指導課
施策	1	豊かな心を育てて、いのちや人権を尊重する態度を育む	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	豊かな心を育て、いのちや人権を尊重する態度を育む教育を目指し、教育課程に生命尊重、人権、いじめ撲滅等を位置づけ、人権教育、道徳教育及び情報モラル教育の推進を図った。また、教育委員会及び学校の教職員に対し人権尊重を目的とした「みずほあったか先生」を推進した。		人権教育、道徳教育、情報モラル、性教育などは数字にあらわれづらいものではあるが、どれも現代社会を生きる上で必要なものである。子どもたちや未来の瑞穂町のためにも引き続き取組が必要である。	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
			担当課	教育指導課
施策	2	社会の持続的な発展をけん引するグローバルに活躍する人材を育成	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	身近な地域の学習素材を生かした「ふるさと教育」を推進するため、みずほ学型学習過程を提示し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から地域産業や伝統文化の体験学習等を行った。		グローバル社会において、多様な価値観を持つ他者と意思疎通を図るには、自己の価値観の基礎・背景にある郷土や日本への深い理解が必須で、また、論理力や英語力なども養わなければならない。今後も様々な手段で人材育成に努められたい。	
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	ふるさと教育推進事業	教育指導課	4,136	249	933
事務事業の概要					
子どもたち一人一人が夢や希望をもって自立的に未来を切り開いていくために、「ふるさと瑞穂」の自然や文化を愛し、社会に貢献できる児童・生徒を育成する。そのために、教育委員会では、地域の専門家・住民・町役場各課の力を借りた「ふるさと教育」を推進する。各小中学校が、特色あるふるさと教育を計画し、実施する。また、オリンピック・パラリンピック教育を通じ、地域や日本のよさを知り、その素晴らしさを実感するための教育活動を実施する。					
合計額			4,136	249	933